中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版A

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 押韻　イ 起承転結　ウ 対句

(2) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という
ア 書き下し文　イ 白文　ウ 訓点

(3) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という
ア 句読点　イ 送り仮名　ウ 返り点

(4) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
ア 起承転結　イ 押韻　ウ 対句

(5) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という
ア 訓読　イ 押韻　ウ 対句

(6) 四つの句からなる漢詩を（　　）という
ア 対句　イ 絶句　ウ 律詩

(7) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(8) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という
ア 再読文字　イ 返り点　ウ 置き字

(9) 一二点をはさんで返って読む点を（　　）という
ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(11) 「蛇足」の話は（　　）に書かれている
ア 戦国策　イ 論語　ウ 孟子

(12) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 他山の石　ウ 漁夫の利

(13) 欠点がなく完全なことを（　　）という
ア 矛盾　イ 完璧　ウ 蛇足

(14) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 助長　イ 杞憂　ウ 蛇足

(15) むだな心配をすることを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 杞憂　ウ 蛇足

(16) つじつまが合わないことを（　　）という
ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(17) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている
ア 孟子　イ 韓非子　ウ 論語

(18) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 四面楚歌　イ 呉越同舟　ウ 背水の陣

(19) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という
ア 孟子　イ 史記　ウ 論語

(20) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という
ア 道教　イ 仏教　ウ 儒教

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版B

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 八つの句からなる漢詩を（　　）という
　ア 押韻　イ 律詩　ウ 絶句

(2) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
　ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(3) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
　ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(4) 四つの句からなる漢詩を（　　）という
　ア 絶句　イ 対句　ウ 律詩

(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
　ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(6) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という
　ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(7) 読む順序を示す符号を（　　）という
　ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点

(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
　ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(9) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
　ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(10) 訓読のときに読まない字を（　　）という
　ア 再読文字　イ 置き字　ウ 白文

(11) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
　ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(12) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という
　ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(13) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている
　ア 論語　イ 韓非子　ウ 孟子

(14) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている
　ア 論語　イ 史記　ウ 列子

(15) つじつまが合わないことを（　　）という
　ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(16) 欠点がなく完全なことを（　　）という
　ア 完璧　イ 蛇足　ウ 矛盾

(17) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
　ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(18) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
　ア 他山の石　イ 漁夫の利　ウ 五十歩百歩

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである
　ア 孟子　イ 老子　ウ 孔子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
　ア 蛇足　イ 完璧　ウ 温故知新

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版C

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 八つの句からなる漢詩を（　　）という
ア 押韻　イ 絶句　ウ 律詩

(2) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(3) 読む順序を示す符号を（　　）という
ア 句読点　イ 返り点　ウ 送り仮名

(4) 四つの句からなる漢詩を（　　）という
ア 律詩　イ 対句　ウ 絶句

(5) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という
ア 句読点　イ 返り点　ウ 送り仮名

(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 白文　イ 書き下し文　ウ 訓点

(7) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
ア 対句　イ 押韻　ウ 起承転結

(8) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 一二点　ウ 上下点

(9) 訓読のときに読まない字を（　　）という
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 白文

(10) 一二点をはさんで返って読む点を（　　）という
ア 一二点　イ レ点　ウ 上下点

(11) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という
ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(12) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(13) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(14) 「矛盾」の話は（　　）に書かれている
ア 史記　イ 韓非子　ウ 論語

(15) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている
ア 韓非子　イ 孟子　ウ 論語

(16) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(17) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている
ア 列子　イ 論語　ウ 史記

(18) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 漁夫の利　ウ 他山の石

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである
ア 老子　イ 孔子　ウ 孟子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
ア 完璧　イ 温故知新　ウ 蛇足

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版D

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という
ア 白文　イ 訓点　ウ 書き下し文

(2) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(3) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という
ア 白文　イ 訓点　ウ 書き下し文

(4) 中国で作られた詩を（　　）という
ア 漢詩　イ 短歌　ウ 俳句

(5) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(6) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(7) 訓読のときに読まない字を（　　）という
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 白文

(8) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 返り点

(9) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 一二点　ウ 上下点

(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(11) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という
ア 矛盾　イ 五十歩百歩　ウ 背水の陣

(12) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 背水の陣　ウ 漁夫の利

(13) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 助長

(14) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 他山の石　ウ 五十歩百歩

(15) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 背水の陣　イ 四面楚歌　ウ 呉越同舟

(16) つじつまが合わないことを（　　）という
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 杞憂

(17) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている
ア 列子　イ 史記　ウ 論語

(18) 「蛇足」の話は（　　）に書かれている
ア 論語　イ 孟子　ウ 戦国策

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである
ア 孔子　イ 孟子　ウ 老子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
ア 完璧　イ 温故知新　ウ 蛇足

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版E

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という
ア 白文　イ 書き下し文　ウ 訓点

(2) 中国で作られた詩を（　　）という
ア 漢詩　イ 短歌　ウ 俳句

(3) 絶句の4つの句の展開を（　　）という
ア 序破急　イ 起承転結　ウ 対句

(4) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という
ア 訓点　イ 白文　ウ 書き下し文

(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(6) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(7) 訓読のときに読まない字を（　　）という
ア 白文　イ 置き字　ウ 再読文字

(8) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 返り点

(10) むだな心配をすることを（　　）という
ア 蛇足　イ 杞憂　ウ 漁夫の利

(11) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 他山の石　ウ 漁夫の利

(12) あってもむだなよけいなものを（　　）という
ア 矛盾　イ 杞憂　ウ 蛇足

(13) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(14) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 蛇足　イ 助長　ウ 杞憂

(15) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている
ア 韓非子　イ 孟子　ウ 論語

(16) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 四面楚歌　イ 呉越同舟　ウ 背水の陣

(17) 「矛盾」の話は（　　）に書かれている
ア 史記　イ 論語　ウ 韓非子

(18) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という
ア 論語　イ 孟子　ウ 史記

(19) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という
ア 道教　イ 仏教　ウ 儒教

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
ア 蛇足　イ 温故知新　ウ 完璧

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版F

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という
ア 訓読　イ 押韻　ウ 対句

(2) 読む順序を示す符号を（　　）という
ア 句読点　イ 送り仮名　ウ 返り点

(3) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という
ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点

(4) 八つの句からなる漢詩を（　　）という
ア 律詩　イ 絶句　ウ 押韻

(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 対句　イ 押韻　ウ 起承転結

(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(7) 絶句の4つの句の展開を（　　）という
ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急

(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
ア 一二点　イ レ点　ウ 上下点

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という
ア 返り点　イ 置き字　ウ 再読文字

(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(11) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という
ア 背水の陣　イ 矛盾　ウ 五十歩百歩

(12) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 杞憂　ウ 背水の陣

(13) 周りがみな敵で孤立している状態を（　　）という
ア 四面楚歌　イ 背水の陣　ウ 完璧

(14) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている
ア 論語　イ 列子　ウ 史記

(15) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 呉越同舟　イ 背水の陣　ウ 四面楚歌

(16) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 他山の石　ウ 五十歩百歩

(17) つじつまが合わないことを（　　）という
ア 蛇足　イ 矛盾　ウ 杞憂

(18) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 蛇足　イ 助長　ウ 杞憂

(19) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という
ア 儒教　イ 仏教　ウ 道教

(20) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という
ア 史記　イ 論語　ウ 孟子

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版G

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
ア 対句　イ 押韻　ウ 起承転結

(2) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という
ア 書き下し文　イ 白文　ウ 訓点

(3) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という
ア 白文　イ 訓点　ウ 書き下し文

(4) 絶句の4つの句の展開を（　　）という
ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急

(5) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という
ア 訓読　イ 対句　ウ 押韻

(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(7) 八つの句からなる漢詩を（　　）という
ア 押韻　イ 律詩　ウ 絶句

(8) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 押韻　イ 起承転結　ウ 対句

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という
ア 再読文字　イ 返り点　ウ 置き字

(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(11) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
ア 一二点　イ レ点　ウ 上下点

(12) つじつまが合わないことを（　　）という
ア 杞憂　イ 矛盾　ウ 蛇足

(13) 欠点がなく完全なことを（　　）という
ア 完璧　イ 蛇足　ウ 矛盾

(14) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 矛盾　ウ 背水の陣

(15) あってもむだなよけいなものを（　　）という
ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(16) むだな心配をすることを（　　）という
ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 蛇足

(17) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 呉越同舟　イ 四面楚歌　ウ 背水の陣

(18) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである
ア 孟子　イ 孔子　ウ 老子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
ア 完璧　イ 温故知新　ウ 蛇足

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版H

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 中国で作られた詩を（　　）という
ア 俳句　イ 漢詩　ウ 短歌

(2) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(3) 絶句の4つの句の展開を（　　）という
ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急

(4) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 起承転結　イ 押韻　ウ 対句

(5) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(6) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(7) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(8) 訓読のときに読まない字を（　　）という
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 白文

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 返り点

(10) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 背水の陣　ウ 漁夫の利

(11) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている
ア 列子　イ 論語　ウ 史記

(12) あってもむだなよけいなものを（　　）という
ア 蛇足　イ 杞憂　ウ 矛盾

(13) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 他山の石　ウ 五十歩百歩

(14) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている
ア 韓非子　イ 論語　ウ 孟子

(15) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(16) つじつまが合わないことを（　　）という
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 杞憂

(17) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 蛇足　イ 杞憂　ウ 助長

(18) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という
ア 儒教　イ 仏教　ウ 道教

(19) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
ア 完璧　イ 蛇足　ウ 温故知新

(20) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という
ア 史記　イ 論語　ウ 孟子

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版I

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という
ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点

(2) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 押韻　イ 起承転結　ウ 対句

(3) 中国で作られた詩を（　　）という
ア 漢詩　イ 俳句　ウ 短歌

(4) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(5) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(6) 読む順序を示す符号を（　　）という
ア 句読点　イ 送り仮名　ウ 返り点

(7) 絶句の4つの句の展開を（　　）という
ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急

(8) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア 上下点　イ 一二点　ウ レ点

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という
ア 再読文字　イ 置き字　ウ 返り点

(10) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(11) 訓読のときに読まない字を（　　）という
ア 再読文字　イ 置き字　ウ 白文

(12) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 四面楚歌　イ 背水の陣　ウ 呉越同舟

(13) つじつまが合わないことを（　　）という
ア 蛇足　イ 矛盾　ウ 杞憂

(14) むだな心配をすることを（　　）という
ア 蛇足　イ 漁夫の利　ウ 杞憂

(15) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている
ア 孟子　イ 論語　ウ 韓非子

(16) あってもむだなよけいなものを（　　）という
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 杞憂

(17) 欠点がなく完全なことを（　　）という
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 完璧

(18) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という
ア 仏教　イ 道教　ウ 儒教

(19) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という
ア 論語　イ 孟子　ウ 史記

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
ア 完璧　イ 蛇足　ウ 温故知新

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版J

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 絶句の4つの句の展開を（　　）という
ア 対句　イ 序破急　ウ 起承転結

(2) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という
ア 返り点　イ 句読点　ウ 送り仮名

(3) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という
ア 押韻　イ 訓読　ウ 対句

(4) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(5) 中国で作られた詩を（　　）という
ア 漢詩　イ 俳句　ウ 短歌

(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という
ア 書き下し文　イ 白文　ウ 訓点

(7) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という
ア 一二点　イ 上下点　ウ レ点

(9) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という
ア 一二点　イ 上下点　ウ レ点

(10) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 背水の陣　ウ 杞憂

(11) 欠点がなく完全なことを（　　）という
ア 蛇足　イ 矛盾　ウ 完璧

(12) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という
ア 助長　イ 蛇足　ウ 杞憂

(13) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 五十歩百歩　ウ 他山の石

(14) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という
ア 五十歩百歩　イ 背水の陣　ウ 矛盾

(15) むだな心配をすることを（　　）という
ア 漁夫の利　イ 杞憂　ウ 蛇足

(16) 「矛盾」の話は（　　）に書かれている
ア 史記　イ 論語　ウ 韓非子

(17) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という
ア 呉越同舟　イ 背水の陣　ウ 四面楚歌

(18) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という
ア 孟子　イ 史記　ウ 論語

(19) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という
ア 儒教　イ 道教　ウ 仏教

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という
ア 蛇足　イ 完璧　ウ 温故知新

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Aの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　　ウ
　ア 押韻　イ 起承転結　ウ 対句

(2) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という　　ア
　ア 書き下し文　イ 白文　ウ 訓点

(3) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という　　イ
　ア 句読点　イ 送り仮名　ウ 返り点

(4) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　　イ
　ア 起承転結　イ 押韻　ウ 対句

(5) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という　　ア
　ア 訓読　イ 押韻　ウ 対句

(6) 四つの句からなる漢詩を（　　）という　　イ
　ア 対句　イ 絶句　ウ 律詩

(7) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　　ウ
　ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(8) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という　　ア
　ア 再読文字　イ 返り点　ウ 置き字

(9) 一二点をはさんで返って読む点を（　　）という　　ア
　ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　　ア
　ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(11) 「蛇足」の話は（　　）に書かれている　　ア
　ア 戦国策　イ 論語　ウ 孟子

(12) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　　イ
　ア 五十歩百歩　イ 他山の石　ウ 漁夫の利

(13) 欠点がなく完全なことを（　　）という　　イ
　ア 矛盾　イ 完璧　ウ 蛇足

(14) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　　ア
　ア 助長　イ 杞憂　ウ 蛇足

(15) むだな心配をすることを（　　）という　　イ
　ア 漁夫の利　イ 杞憂　ウ 蛇足

(16) つじつまが合わないことを（　　）という　　ウ
　ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(17) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている　　ア
　ア 孟子　イ 韓非子　ウ 論語

(18) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　　イ
　ア 四面楚歌　イ 呉越同舟　ウ 背水の陣

(19) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という　　ウ
　ア 孟子　イ 史記　ウ 論語

(20) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という　　ウ
　ア 道教　イ 仏教　ウ 儒教

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Bの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 八つの句からなる漢詩を（　　）という　イ
ア 押韻　イ 律詩　ウ 絶句

(2) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　ア
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(3) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　ウ
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(4) 四つの句からなる漢詩を（　　）という　ア
ア 絶句　イ 対句　ウ 律詩

(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　イ
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(6) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という　イ
ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(7) 読む順序を示す符号を（　　）という　ア
ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点

(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　ウ
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(9) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　イ
ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(10) 訓読のときに読まない字を（　　）という　イ
ア 再読文字　イ 置き字　ウ 白文

(11) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　イ
ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(12) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という　イ
ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(13) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている　ウ
ア 論語　イ 韓非子　ウ 孟子

(14) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている　ウ
ア 論語　イ 史記　ウ 列子

(15) つじつまが合わないことを（　　）という　ウ
ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(16) 欠点がなく完全なことを（　　）という　ア
ア 完璧　イ 蛇足　ウ 矛盾

(17) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　イ
ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(18) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　ア
ア 他山の石　イ 漁夫の利　ウ 五十歩百歩

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである　ウ
ア 孟子　イ 老子　ウ 孔子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　ウ
ア 蛇足　イ 完璧　ウ 温故知新

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Cの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 八つの句からなる漢詩を（　　）という　ウ
ア 押韻　イ 絶句　ウ 律詩

(2) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　イ
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(3) 読む順序を示す符号を（　　）という　イ
ア 句読点　イ 返り点　ウ 送り仮名

(4) 四つの句からなる漢詩を（　　）という　ウ
ア 律詩　イ 対句　ウ 絶句

(5) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という　ウ
ア 句読点　イ 返り点　ウ 送り仮名

(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　ア
ア 白文　イ 書き下し文　ウ 訓点

(7) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　イ
ア 対句　イ 押韻　ウ 起承転結

(8) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　ア
ア レ点　イ 一二点　ウ 上下点

(9) 訓読のときに読まない字を（　　）という　ア
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 白文

(10) 一二点をはさんで返って読む点を（　　）という　ウ
ア 一二点　イ レ点　ウ 上下点

(11) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という　イ
ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(12) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という　ウ
ア 五十歩百歩　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(13) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　イ
ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(14) 「矛盾」の話は（　　）に書かれている　イ
ア 史記　イ 韓非子　ウ 論語

(15) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている　イ
ア 韓非子　イ 孟子　ウ 論語

(16) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　イ
ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(17) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている　ア
ア 列子　イ 論語　ウ 史記

(18) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　ウ
ア 五十歩百歩　イ 漁夫の利　ウ 他山の石

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである　イ
ア 老子　イ 孔子　ウ 孟子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　イ
ア 完璧　イ 温故知新　ウ 蛇足

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Dの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という　イ
ア 白文　イ 訓点　ウ 書き下し文

(2) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　ウ
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(3) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という　ウ
ア 白文　イ 訓点　ウ 書き下し文

(4) 中国で作られた詩を（　　）という　ア
ア 漢詩　イ 短歌　ウ 俳句

(5) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　ウ
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(6) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　イ
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(7) 訓読のときに読まない字を（　　）という　ア
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 白文

(8) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という　イ
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 返り点

(9) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　イ
ア レ点　イ 一二点　ウ 上下点

(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　ア
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(11) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という　イ
ア 矛盾　イ 五十歩百歩　ウ 背水の陣

(12) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という　イ
ア 五十歩百歩　イ 背水の陣　ウ 漁夫の利

(13) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　ウ
ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 助長

(14) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　イ
ア 漁夫の利　イ 他山の石　ウ 五十歩百歩

(15) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　ウ
ア 背水の陣　イ 四面楚歌　ウ 呉越同舟

(16) つじつまが合わないことを（　　）という　ア
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 杞憂

(17) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている　ア
ア 列子　イ 史記　ウ 論語

(18) 「蛇足」の話は（　　）に書かれている　ウ
ア 論語　イ 孟子　ウ 戦国策

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである　ア
ア 孔子　イ 孟子　ウ 老子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　イ
ア 完璧　イ 温故知新　ウ 蛇足

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Eの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という　　イ
ア 白文　イ 書き下し文　ウ 訓点

(2) 中国で作られた詩を（　　）という　　ア
ア 漢詩　イ 短歌　ウ 俳句

(3) 絶句の4つの句の展開を（　　）という　　イ
ア 序破急　イ 起承転結　ウ 対句

(4) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という　　ア
ア 訓点　イ 白文　ウ 書き下し文

(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　　ア
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(6) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　　ウ
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(7) 訓読のときに読まない字を（　　）という　　イ
ア 白文　イ 置き字　ウ 再読文字

(8) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　　ア
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という　　イ
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 返り点

(10) むだな心配をすることを（　　）という　　イ
ア 蛇足　イ 杞憂　ウ 漁夫の利

(11) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　　イ
ア 五十歩百歩　イ 他山の石　ウ 漁夫の利

(12) あってもむだなよけいなものを（　　）という　　ウ
ア 矛盾　イ 杞憂　ウ 蛇足

(13) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という　　ウ
ア 五十歩百歩　イ 漁夫の利　ウ 背水の陣

(14) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　　イ
ア 蛇足　イ 助長　ウ 杞憂

(15) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている　　イ
ア 韓非子　イ 孟子　ウ 論語

(16) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　　イ
ア 四面楚歌　イ 呉越同舟　ウ 背水の陣

(17) 「矛盾」の話は（　　）に書かれている　　ウ
ア 史記　イ 論語　ウ 韓非子

(18) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という　　ア
ア 論語　イ 孟子　ウ 史記

(19) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という　　ウ
ア 道教　イ 仏教　ウ 儒教

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　　イ
ア 蛇足　イ 温故知新　ウ 完璧

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Fの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という　　ア
　ア 訓読　イ 押韻　ウ 対句
(2) 読む順序を示す符号を（　　）という　　ウ
　ア 句読点　イ 送り仮名　ウ 返り点
(3) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という　　イ
　ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点
(4) 八つの句からなる漢詩を（　　）という　　ア
　ア 律詩　イ 絶句　ウ 押韻
(5) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　　ア
　ア 対句　イ 押韻　ウ 起承転結
(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　　ウ
　ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文
(7) 絶句の4つの句の展開を（　　）という　　ア
　ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急
(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　　ア
　ア 一二点　イ レ点　ウ 上下点
(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という　　ウ
　ア 返り点　イ 置き字　ウ 再読文字
(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　　ア
　ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点
(11) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という　　ウ
　ア 背水の陣　イ 矛盾　ウ 五十歩百歩
(12) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という　　ア
　ア 漁夫の利　イ 杞憂　ウ 背水の陣
(13) 周りがみな敵で孤立している状態を（　　）という　　ア
　ア 四面楚歌　イ 背水の陣　ウ 完璧
(14) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている　　イ
　ア 論語　イ 列子　ウ 史記
(15) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　　ア
　ア 呉越同舟　イ 背水の陣　ウ 四面楚歌
(16) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　　イ
　ア 漁夫の利　イ 他山の石　ウ 五十歩百歩
(17) つじつまが合わないことを（　　）という　　イ
　ア 蛇足　イ 矛盾　ウ 杞憂
(18) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　　イ
　ア 蛇足　イ 助長　ウ 杞憂
(19) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という　　ア
　ア 儒教　イ 仏教　ウ 道教
(20) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という　　イ
　ア 史記　イ 論語　ウ 孟子

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Gの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　イ
ア 対句　イ 押韻　ウ 起承転結

(2) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という　ウ
ア 書き下し文　イ 白文　ウ 訓点

(3) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という　ウ
ア 白文　イ 訓点　ウ 書き下し文

(4) 絶句の4つの句の展開を（　　）という　ア
ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急

(5) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という　ア
ア 訓読　イ 対句　ウ 押韻

(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　ウ
ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(7) 八つの句からなる漢詩を（　　）という　イ
ア 押韻　イ 律詩　ウ 絶句

(8) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　ウ
ア 押韻　イ 起承転結　ウ 対句

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という　ア
ア 再読文字　イ 返り点　ウ 置き字

(10) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　イ
ア 上下点　イ レ点　ウ 一二点

(11) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　ア
ア 一二点　イ レ点　ウ 上下点

(12) つじつまが合わないことを（　　）という　イ
ア 杞憂　イ 矛盾　ウ 蛇足

(13) 欠点がなく完全なことを（　　）という　ア
ア 完璧　イ 蛇足　ウ 矛盾

(14) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という　ア
ア 五十歩百歩　イ 矛盾　ウ 背水の陣

(15) あってもむだなよけいなものを（　　）という　イ
ア 杞憂　イ 蛇足　ウ 矛盾

(16) むだな心配をすることを（　　）という　ア
ア 杞憂　イ 漁夫の利　ウ 蛇足

(17) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　ア
ア 呉越同舟　イ 四面楚歌　ウ 背水の陣

(18) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　イ
ア 杞憂　イ 助長　ウ 蛇足

(19) 「子曰く」の「子」は（　　）のことである　イ
ア 孟子　イ 孔子　ウ 老子

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　イ
ア 完璧　イ 温故知新　ウ 蛇足

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Hの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 中国で作られた詩を（　　）という　イ
ア 俳句　イ 漢詩　ウ 短歌

(2) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　ウ
ア 訓点　イ 書き下し文　ウ 白文

(3) 絶句の4つの句の展開を（　　）という　ア
ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急

(4) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　ウ
ア 起承転結　イ 押韻　ウ 対句

(5) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　ウ
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(6) 返り点や送り仮名などをまとめて（　　）という　イ
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(7) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　ア
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(8) 訓読のときに読まない字を（　　）という　ア
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 白文

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という　イ
ア 置き字　イ 再読文字　ウ 返り点

(10) あとがない覚悟でことにあたることを（　　）という　イ
ア 五十歩百歩　イ 背水の陣　ウ 漁夫の利

(11) 「杞憂」の話は（　　）に書かれている　ア
ア 列子　イ 論語　ウ 史記

(12) あってもむだなよけいなものを（　　）という　ア
ア 蛇足　イ 杞憂　ウ 矛盾

(13) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　イ
ア 漁夫の利　イ 他山の石　ウ 五十歩百歩

(14) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている　ウ
ア 韓非子　イ 論語　ウ 孟子

(15) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　イ
ア 背水の陣　イ 呉越同舟　ウ 四面楚歌

(16) つじつまが合わないことを（　　）という　ア
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 杞憂

(17) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　ウ
ア 蛇足　イ 杞憂　ウ 助長

(18) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という　ア
ア 儒教　イ 仏教　ウ 道教

(19) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　ウ
ア 完璧　イ 蛇足　ウ 温故知新

(20) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という　イ
ア 史記　イ 論語　ウ 孟子

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Iの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という　　イ
ア 返り点　イ 送り仮名　ウ 句読点

(2) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　　ウ
ア 押韻　イ 起承転結　ウ 対句

(3) 中国で作られた詩を（　　）という　　ア
ア 漢詩　イ 俳句　ウ 短歌

(4) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　　ウ
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(5) 句の終わりに同じ響きの音をそろえることを（　　）という　　ア
ア 押韻　イ 対句　ウ 起承転結

(6) 読む順序を示す符号を（　　）という　　ウ
ア 句読点　イ 送り仮名　ウ 返り点

(7) 絶句の4つの句の展開を（　　）という　　ア
ア 起承転結　イ 対句　ウ 序破急

(8) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　　ウ
ア 上下点　イ 一二点　ウ レ点

(9) 一つの字を二度読む漢字を（　　）という　　ア
ア 再読文字　イ 置き字　ウ 返り点

(10) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　　ウ
ア レ点　イ 上下点　ウ 一二点

(11) 訓読のときに読まない字を（　　）という　　イ
ア 再読文字　イ 置き字　ウ 白文

(12) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　　ウ
ア 四面楚歌　イ 背水の陣　ウ 呉越同舟

(13) つじつまが合わないことを（　　）という　　イ
ア 蛇足　イ 矛盾　ウ 杞憂

(14) むだな心配をすることを（　　）という　　ウ
ア 蛇足　イ 漁夫の利　ウ 杞憂

(15) 「五十歩百歩」の話は（　　）に書かれている　　ア
ア 孟子　イ 論語　ウ 韓非子

(16) あってもむだなよけいなものを（　　）という　　イ
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 杞憂

(17) 欠点がなく完全なことを（　　）という　　ウ
ア 矛盾　イ 蛇足　ウ 完璧

(18) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という　　ウ
ア 仏教　イ 道教　ウ 儒教

(19) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という　　ア
ア 論語　イ 孟子　ウ 史記

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　　ウ
ア 完璧　イ 蛇足　ウ 温故知新

中1 国語 漢文 選ぶ（20問）　版Jの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) 絶句の4つの句の展開を（　　）という　ウ
ア 対句　イ 序破急　ウ 起承転結

(2) 漢字の右下につけて助詞や活用語尾を補うかなを（　　）という　ウ
ア 返り点　イ 句読点　ウ 送り仮名

(3) 漢文を日本語の語順に直して読むことを（　　）という　イ
ア 押韻　イ 訓読　ウ 対句

(4) 漢字かなまじりの文に書き直したものを（　　）という　ア
ア 書き下し文　イ 訓点　ウ 白文

(5) 中国で作られた詩を（　　）という　ア
ア 漢詩　イ 俳句　ウ 短歌

(6) 漢字だけで書かれた漢文を（　　）という　イ
ア 書き下し文　イ 白文　ウ 訓点

(7) 向かい合う句を同じ組み立てで対応させる表現を（　　）という　ア
ア 対句　イ 起承転結　ウ 押韻

(8) 二字以上を隔てて返って読む点を（　　）という　ア
ア 一二点　イ 上下点　ウ レ点

(9) 下の一字から上の一字に返って読む点を（　　）という　ウ
ア 一二点　イ 上下点　ウ レ点

(10) 第三者が苦労せずに利益を得ることを（　　）という　ア
ア 漁夫の利　イ 背水の陣　ウ 杞憂

(11) 欠点がなく完全なことを（　　）という　ウ
ア 蛇足　イ 矛盾　ウ 完璧

(12) よけいな手助けで悪くすることを（　　）という　ア
ア 助長　イ 蛇足　ウ 杞憂

(13) 他人のつまらない言行も自分の役に立つことを（　　）という　ウ
ア 漁夫の利　イ 五十歩百歩　ウ 他山の石

(14) 少しの違いはあっても大差がないことを（　　）という　ア
ア 五十歩百歩　イ 背水の陣　ウ 矛盾

(15) むだな心配をすることを（　　）という　イ
ア 漁夫の利　イ 杞憂　ウ 蛇足

(16) 「矛盾」の話は（　　）に書かれている　ウ
ア 史記　イ 論語　ウ 韓非子

(17) 仲の悪い者どうしが同じ所にいることを（　　）という　ア
ア 呉越同舟　イ 背水の陣　ウ 四面楚歌

(18) 孔子と弟子たちの言行を集めた書物を（　　）という　ウ
ア 孟子　イ 史記　ウ 論語

(19) 孔子が説いた仁や礼を大切にする教えを（　　）という　ア
ア 儒教　イ 道教　ウ 仏教

(20) 古い物事から新しい知識を得ることを（　　）という　ウ
ア 蛇足　イ 完璧　ウ 温故知新